



## 登 園 届

園長 小田原 雅 様

児童名 \_\_\_\_\_

病名 \_\_\_\_\_ と診断され、 年 月 日に

医療機関名 \_\_\_\_\_ において、症状が回復し集団生活に支障がないと判断されましたので、登園いたします。

年 月 日

保護者氏名 \_\_\_\_\_

㊟またはサイン

※保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。感染症の集団発症や流行をできるだけふせぐことで子供たちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について、登園届の提出をお願いいたします。

登園の目安を参考に、かかりつけ医師の診断に従い、保護者様にて登園届のご記入をお願いいたします。

なお、保育所での集団生活に適応おできる状態に回復してからの登園とされますよう、ご配慮をお願いいたします。

●医師の診断を受け、保護者様がご記入される登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安 ※お子様の全身状態が良好であることが 基準となります
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること (※ただし治療の継続は必要)
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱、潰瘍が発生した数日間	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること
伝染性紅斑（りんご病）	発疹出現前の数日間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排泄している ので注意が必要)	嘔吐、下痢の症状が治まり、普段の食事が摂れること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄している ので注意が必要)	発熱(解熱後1日以上経過している)や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	重篤な呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化してから
突発性発疹	感染力は弱いですが、発熱中は感染力がある	解熱後1日以上経過し、機嫌が良く、全身状態が良いこと
その他の感染症 ( )		